

〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1 イオンタワー

TEL: 043-212-6471 FAX: 043-212-6746

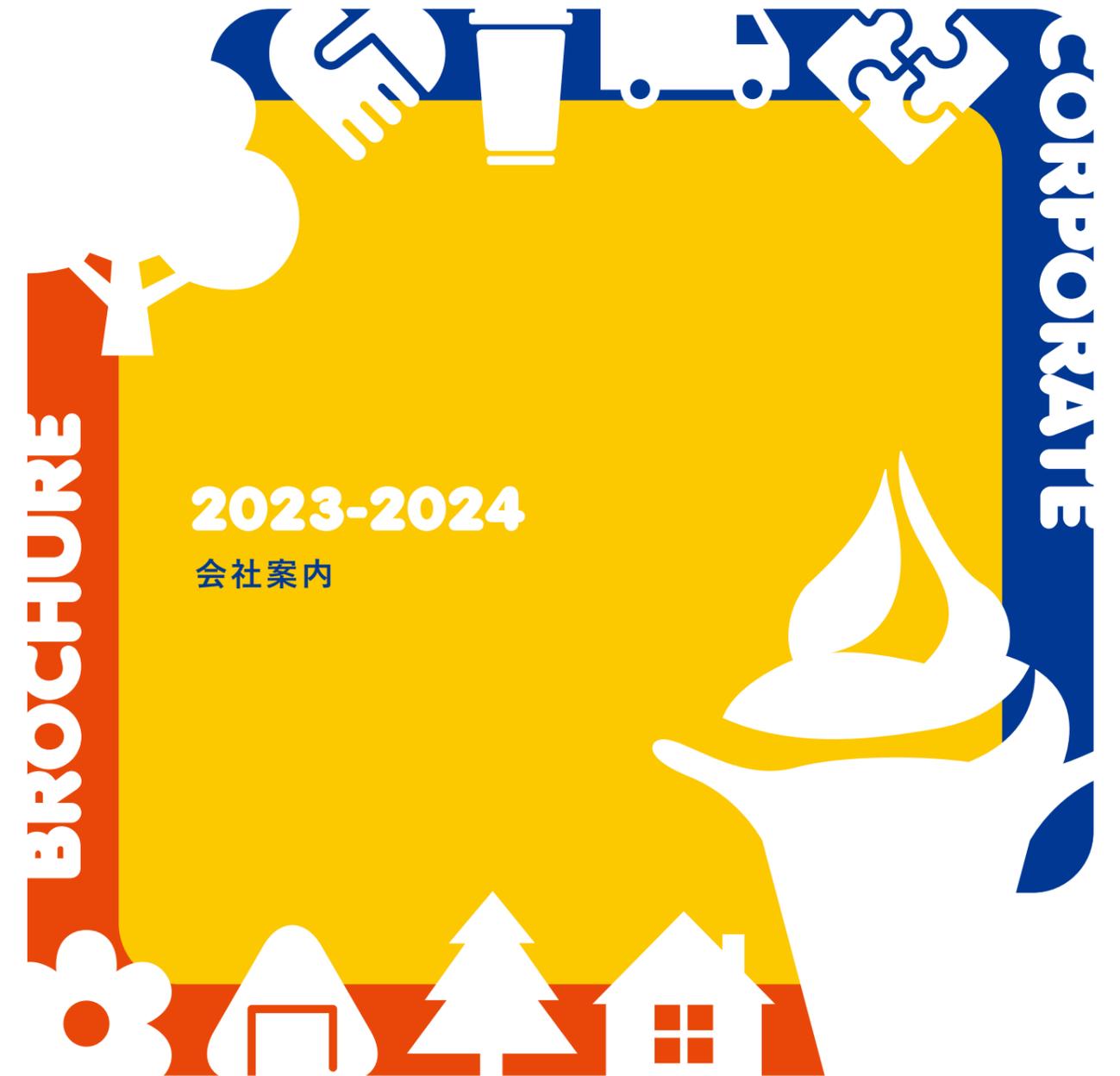
<https://www.ministop.co.jp/>

ミニストップFC加盟店応募受付センター(受付時間 10:00 ~ 19:00)

0120-324-109

お客さまサービスコールセンター(受付時間 9:00 ~ 17:30 月曜日~金曜日)

0120-865-132



より一層の変革が求められる経営

ミニストップを含むコンビニエンスストア業界の経営環境は、2020年以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大きく変化し、国内外を取り巻く状況がかつてないほど変貌しました。引き続き、新型コロナウイルスと共生する経営が求められます。お客さまの生活に密着した業態として、店舗で働く従業員とお客さまの安全・安心を最優先に、原則通常営業を継続してまいります。

これまでコンビニエンスストアは、時代やお客さまの変化に対応することで成長してきました。ミニストップは、「もっと便利、もっと健康、もっと感動、毎日行きたくなる店舗をつくります。」という経営ビジョンを追求し、さらなる成長を図ります。

ミニストップのDNAは、創業時から継承されてきたイトインや厨房を生かした店内加工ファストフードです。ソフトクリーム、X(エックス)フライドポテト、クランキーチキンなどの定番商品に加え、ハロハロ

果実氷のシリーズ展開や、ソフトクリームのスプーンを「食べられるスプーン」の提供への変更などに取り組んでいます。また、毎日の食事にミニストップを選んでもいただけるように、手づくりのおにぎり、弁当類、単品惣菜に力を入れています。今まで以上にお客さまの毎日の暮らしに寄り添った店舗にまいります。

今後もできたてのおいしさを提供するミニストップ独自のオペレーションで商品に付加価値を与え、コンビニエンスストア業界の中でユニークでエッジの効いた存在になることを目指していきます。

お客さまの声にお応えし、魅力ある商品を揃える

お客さまに喜んでいただくことでまた新たな魅力ある商品を揃え、さらにお客さまの満足度を上げる。この有機的なサイクルを回すことで、ミニストップは成長し続けられると思います。この成長に向け加盟店と本部が一体となり、お客さまに選んでいただける店舗づくりを進めてまいります。

ミニストップのミッション

ミッションは、私たちがなすべきもの、使命をあらわしています。

私たちは、「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します。

ミニストップのビジョン

ビジョンは、ミニストップビープル全員で目指す店舗イメージをあらわしています。

もっと便利、もっと健康、もっと感動、毎日行きたくなる店舗をつくります。

加盟店オーナーさまの満足がそのまま、私たちの満足です。

ミニストップを経営する満足と喜びをすべての加盟店オーナーさまと分かち合いたい。

そして、さらに一歩先へ前進するために、同じ目標を共有し、手を携え歩みたい。

ミニストップの存在意義は、コンビニエンスストア事業を通じて、お客さまにご満足いただけるオリジナリティあふれる商品やサービスを世に送り出すこと。そのためにはまず、加盟店オーナーの皆さまがミニストップの経営に満足と喜びを感じていただけることが大前提と私たちは考えます。

そして、そのための仕組みを真摯に検討し、実践していくことが、皆さまと手を携え歩むための本部の果たすべき役割だと私たちは認識しています。ミニス

トップが最も大事にしているのは、こうしたパートナーシップという考え方。決して企業の論理を一方的に押しつけるのではなく、加盟店オーナーの皆さまと同じ目標を共有し、実現のために互いの力を出し合える関係でありたいと思います。

加盟店さまが店舗経営と販売に専念できるよう本部は多面的にサポートします。そして、得られた事業利益を分け合うミニストップパートナーシップ契約に基づき、双方の持続的成長を目指します。

ミニストップ株式会社

代表取締役社長

藤本明裕

加盟店



- 店舗のマネジメント
Quality(品質)
Service(サービス)
Cleanness(クリンネス)
品揃え
- スタッフのマネジメント
- 経営のマネジメント

本部



- ストアアドバイザーによる経営アドバイス
- 商品の開発・サービスの導入
- 広告宣伝活動
- 情報システムの構築
- 会計業務代行
- 教育

持続的成長



DESSERTS

絶大な人気を誇るコールドスイーツ

ミニストップはソフトクリームをはじめ、お客様のニーズを捉え旬の食材やトレンドを取り入れ、コールドスイーツの開発に力を入れてきました。手づくりにこだわるミニストップだからこそできるこれらの商品は、その多くが発売ごとにお客さまから高い支持を得ています。

原料と品質にこだわった

ソフトクリーム

創業当初より販売している「ソフトクリーム バニラ」はミニストップ ソフトクリームの原点。発売当時より一貫して原料にこだわりつつ、お客様の嗜好の変化に合わせた味わいを追求し随時リニューアルを図っています。6代目ソフトクリーム バニラは北海道産生乳と生クリームをぜいたくに使ったミルク本来のおいしさを追求しました。また通年販売のバニラ以外に、季節によって変わるフレーバーソフト、食材にこだわったプレミアムソフトクリームシリーズも好評です。

私たちは厳選された原料と徹底した品質管理で、他社には真似できない商品を生み出しています。

また、プラスチック削減の取り組みとして、プラスチック製スプーンから食べられるスプーンに変更しています。(大豆、小麦アレルギーのお客さまへはプラスチック製スプーンを提供しています)

ミニストップのソフトクリームについて詳しくはこちら
<https://www.ministop.co.jp/syohin/sweets/softcream/>



あらゆる世代のお客さまに支持されるハロハロ

1995年より販売を開始した季節限定スイーツ「ハロハロ」は、タガログ語で「まぜこぜ」という意味のフィリピンの代表的なかき氷スイーツです。時代とともに変化を遂げ、毎年さまざまな食材を組み合わせたフレーバーを発売しています。特に2017年より新たに投入した「果実氷シリーズ」は、氷の代わりに凍らせたフルーツを使用した新感覚のフロゼンススイーツとして、発売と同時に大ヒット商品となりました。男女問わず幅広いお客さまに、定番商品とともに限定フレーバーも楽しんでいただいています。



季節ごとに多種多様なフレーバーを展開

ミニストップのパフェは季節のさまざまな食材を使用し、バラエティーに富んだフレーバーを提供しています。春夏は旬のフルーツをふんだんに使用し、秋冬はプリンを中心に濃厚な風味のパフェを販売。一年を通して多くのお客さまにお買い求めいただいています。ミニストップのパフェは、ソフトクリーム バニラと合わせることで、品質と味の差別化を図っています。



PICK UP

環境に配慮した商品
サステナブル
コーヒー

SUSTAINABLE COFFEE

ミニストップは、持続可能なコーヒーの調達を推進するため、レジで注文して挽き立ての味が楽しめるコーヒー（ホット・アイス）に使用するコーヒー豆に、「サステナブル・コーヒー・プロジェクト」にて調達した高品質かつ社会貢献につながるベトナム産G1アラビカ豆を51%使用しています。このコーヒーは国内ミニストップ全店（高速道路店舗等、一部の店舗を除く）にて販売しています。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/pickup/





HOT SNACKS

店内加工ノウハウで 確かな品質とおいしさを実現

本格的な厨房を備え、蓄積された店内加工のノウハウのもと、ファストフードの先駆者として私たちが提供するホットスナックは、そのおいしさと品質に絶対の自信を持っています。

できたての味を

充実のラインアップで提供

ミニストップはジャガイモの品種や産地を変えながら、さまざまなフライドポテトを販売しています。ドイツ産“アグリア”種を使用した「X(エックス)フライドポテト」のほか、北海道十勝産のジャガイモを使用した「ハッシュドポテト」を販売しています。品種やカットの仕方を変え、食感や味わいの違いを楽しめる商品を展開しています。

鶏のむね肉を使用した一口サイズのチキン「クランキーチキン」も、老若男女を問わず幅広いお客さまにご支持をいただいている人気商品です。さらにその他各種チキン類や串物、揚げ物などラインアップが充実したミニストップのホットスナックは、店内加工のノウハウを生かしてできたての味わいを提供しています。



SERVICE

ミニストップアプリで お得で便利なお買物を実現

ミニストップアプリはミニストップをご利用のお客さまにとって、お得で便利なアプリです。多くの方にご利用いただいています。

お得で便利なサービス

2021年9月にサービスを開始したミニストップアプリ。2023年6月にはダウンロード数100万回を超え、多くのお客さまにご利用いただいています。各種商品の割引クーポンや、無料クーポンが当たる抽選イベントなど、お客さまにとってお得で便利なアプリです。今後は決済機能の実装をはじめ、機能のさらなる充実を進めていきます。



いいこと、いろいろ! いいこと、ぞくぞく!
はじめるなら今! たまる! もらえる!
つかえる! ポイントも! クーポンも!

いいこと1
ポイント交換で
おトクに
商品ゲット!

いいこと2
無料・割引
クーポンが
もらえる!

さらに/
イベント参加で
ポイント
ゲット!



PICK UP



おうちで楽しむ
ミニストップ
MINISTOP online

ミニストップでは、2022年3月よりミニストップネットショップをオープン(Yahoo!ショッピング、楽天市場などにも出店)しています。人気のホットスナックの冷凍食品は、ご家庭で楽しめるアレンジレシピも好評です。そのほか、ミニストップのオリジナル菓子、夏・冬のギフトなど多様な商品を取り揃えています。





地域にとってなくてはならない存在へ

私たちは、小売業が担うべき地球環境保全の責務を理解し、環境負荷低減のためのさまざまな取り組みを行っています。また、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを通じて、地域にとってなくてはならない存在を目指しています。



ダイバーシティを推進

ミニストップは働きやすい職場環境の構築に向け、2016年より、トップダウンによる意識改革を推進する、管理職を対象としたイクボス[※]の養成を行っています。これにより営業現場や本部従業員に対しても「労働時間の長さより、生産性の高い仕事が重要」という意識改革を図っています。また、経済産業省と日本健康会議による「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に2022年、2023年と2年連続で認定されています。今後も、多様な人材が多様な働き方を選択できる制度の整備や取り組み、人材育成など総合的かつ継続的なアプローチによりダイバーシティを推進し、従業員一人ひとりの能力を生かし組織の力の最大化を図っていきます。

※ 職場の部下・スタッフのキャリアと人生を応援し成果を出しつつ、自らが仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)。



着実に進むFSC[®] 認証木材

活用店舗出店

ミニストップは、国産FSC[®]認証木材を活用した店舗の出店を進めてきました。2009年に1号店が完成、2014年2月末までに100店舗の目標を達成しました(2023年2月末現在累計289店舗)。FSC[®]認証木材による店舗建設は、従来の鉄骨工法に比べ、CO₂を約33%削減、工期を約10日短縮できます。2018年1月、国内外の商業施設初となる国産FSC[®]認証木材を使用したリユース店舗を埼玉県深谷市に開店しました。同じ大きさの店舗を再利用する場合、柱や梁など約73%の木材の再利用が可能です。なお土台や間柱、筋交いには新しい木材を使用し、強度を確保しています。

私たちは環境保全活動の一環として、今後もFSC[®]認証木材を活用した店舗開発を進めていきます。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/environment/sustainable.html

※ FSC[®] (Forest Stewardship Council / 森林管理協議会) : 森林環境保全に配慮し、地域社会の利益にもかなう、経済的にも継続可能な形で生産された木材を認証する国際的な会員制の非営利組織。この世界的に認証されたFSC[®]マークが入った製品を使用することにより、世界の森が健全に保たれ、地球環境を守ることにつながる。

お客さまとともに 取り組む環境活動



ミニストップは、プラスチック削減のため2023年6月より、ソフトクリームとともに提供しているスプーンをプラスチック製から食べられるスプーン^{※1}に変更しました。これにより、年間約44トン相当のプラスチック削減^{※2}に貢献し、CO₂の排出を約121.88t-CO₂^{※3}抑えることが可能となります。

さらにイオングループの一員として、持続可能なコーヒーの調達に向けた取り組みをより推進するため、「サステナブル・コーヒー・プロジェクト」に参加しています。国内ミニストップにてレジで注文するコーヒーには、同プロジェクトで調達したコーヒー豆を使用し、自然資源の保持と事業活動の継続的な発展との両立を図っています。(6ページをご参照ください)

また、「イオンワンパーセントクラブ」の活動を推進しています。同クラブは「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオングループの基本理念を具体的な行動に移し、社会的責任を果たすことを目的に、グループ各社参画の下、1990年に設立されました。以来30年以上にわたり、お客さまにイオングループをご利用いただいて生まれた利益の1%相当額をもとに、環境・社会貢献活動に取り組んでいます。ミニストップは、イオンワンパーセントクラブを通じて、その目的である「次世代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に貢献し、平和な社会の実現に寄与していきます。

公益財団法人
ワンパーセント
イオン1%クラブ

※1 ソフトクリームバニラ、フレーバーソフトのコーン、カップが対象。
※2 食べられるスプーンを国内全店に導入し、ソフトクリームを購入されるすべてのお客さまに同スプーンをご利用いただくことを想定した削減量。
※3 環境省の「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」より排出係数2.77で算定。

次世代を担う 子どもたちを支援



花の輪運動

ミニストップは1991年から、小学校に花の苗を贈る「花の輪運動」に協賛しており、店頭募金と土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を合わせて、ミニストップ出店エリアの小学校に毎年抽選で花の苗を贈っています。2022年は1,908校から応募があり、厳正な抽選により全国300の小学校に各300株を贈り、協賛開始から延べ16,834校、約446万株の贈呈となりました。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/hananowa/

チャイルドインターンシップ

ミニストップでは、小中学校の生徒さんを対象とした職場体験学習の一環として「チャイルドインターンシップ」を実施しています。

子どもたちが地域社会の一員であることを実感し、働くことの大変さを体験するとともに働いている方々への感謝の気持ちを持ち、地域の方々との交流を深めることなどを目的としています。未来ある子どもたちの社会経験、将来への希望や進路などに少しでもつながることを願い、この活動を推進しています。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/internship_child/



グループシナジーを生かし お客さまの日々の生活をサポート

ミニストップはイオングループの一員です。

食品、日用品、インフラ、サービスなどさまざまな側面でイオンのグループシナジーを生かし、

豊富な品揃えと便利なサービスでお客さまの日々の生活をサポートしています。

お客さま第一の商品づくり

イオングループのプライベートブランド「トップバリュ」は、お客さま第一の商品づくりを原点としています。ミニストップが主体となり開発したトップバリュ商品もこれまでに多数展開しており、企画、調達、製造においてグループのスケールメリットを最大限に活用し、確かな品質と競争力ある価格を実現しています。

グループインフラを最大活用

イオングループ共通のインフラは、競争力を高めるとともに事業間のシナジーを生み出しています。

WAON

「WAON」は、全国のイオン店舗やミニストップを含む提携店舗でご利用いただける、グループの枠を超えて展開する電子マネーです。各種お支払いのほか、WAONでのお買い物、キャンペーンへの参加などで付与されるポイントはWAONに交換でき、お買い物にご利用いただけます。またさまざまな機能がついた各種カードを取り揃えており、お客さまの目的に合わせたWAONカードをお選びいただけます。

WAON POINT カード

ミニストップは、現金でのお支払いでポイントがたまる「WAON POINTカード」サービスを提供しています。

イオンカード

年会費無料で各種割引特典をご利用いただけるほか、生活に役立つさまざまな機能を付加できる便利なカードです。

イオン銀行 ATM

小売業発のリテール・フルバンキングを展開するイオン銀行のATMを設置しています。（一部店舗を除く）

「もっと便利、もっと健康、もっと感動、 毎日行きたくなる店舗」をともに作りましょう

私たちは、多彩な商品、便利なサービスを通じて、

お客さまに「ミニストップがあって本当に良かった」と感じていただくことを目指しています。

私たちのこの姿勢に共感いただけるオーナーの皆さまをパートナーとし

「毎日行きたくなる店舗」をともにつくっていきたくと考えています。





ミニストップパートナーシップ契約

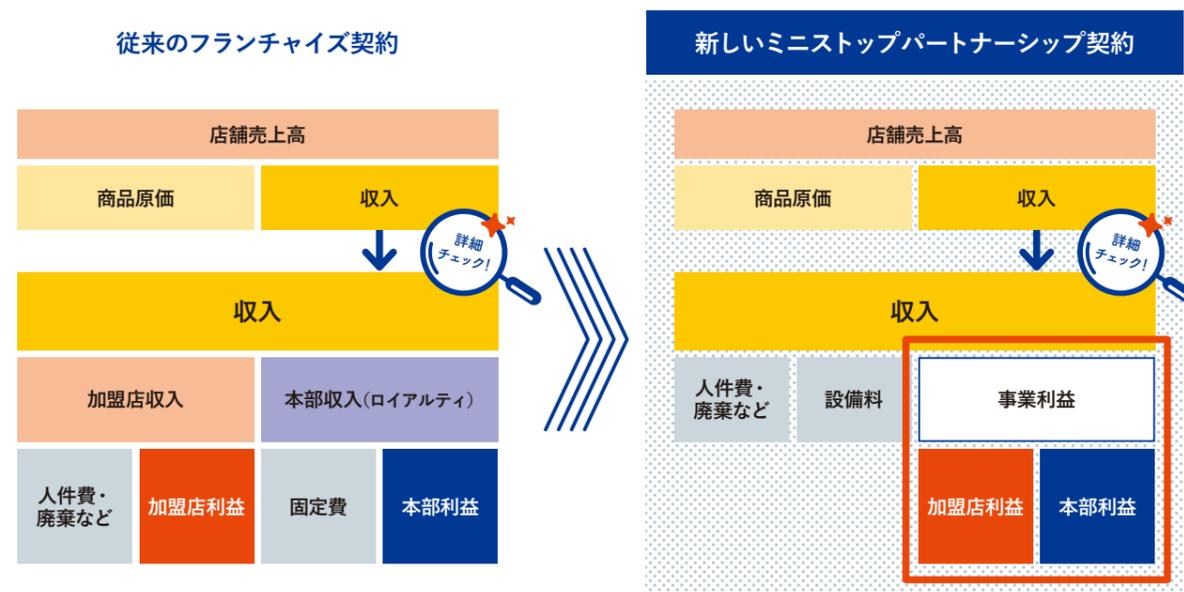
加盟店とともに繁栄する真のパートナーシップを目指し

「フランチャイズ契約」から「ミニストップパートナーシップ契約」へ移行しました。

ミニストップは、従来の加盟店と本部とのフランチャイズ契約の内容を抜本的に見直し、新たに「ミニストップパートナーシップ契約」として、2021年9月より運用を開始しました。

私たちは創業より40年以上にわたり、コンビニエンスストアと店内加工ファストフードを融合した店舗形態により、ほかにはない独自の商品展開と優れたフランチャイズシステムで発展してきました。しかしながら、従来のフランチャイズシステムでは昨今の社会環境、経済情勢の大きな変化に適応できないと判断し、加盟店との契約を「ミニストップパートナーシップ契約」に変更いたしました。

加盟店とともに働き努力をすることで得られた事業利益を分け合うことが、真のパートナーシップであるという創業当初の精神に立ち返り、双方の持続的成長を目指します。



従来の「フランチャイズ契約」では、「収入」(売上-実際に販売した商品原価)から「本部収入(ロイヤルティ)」が控除された「加盟店収入」から廃棄や人件費などの「店舗営業経費」が差し引かれるため、店舗経費は加盟店負担が主となっていました。「ミニストップパートナーシップ契約」では、経費負担構造・利益配分構造を変更し、収入から「店舗営業経費」および設備料などの「固定費」を差し引いた事業利益を双方に配分します。

QSCと品揃え

コンビニエンスストアの経営は、Quality(品質)、Service(サービス)、Cleanness(クリンネス)と品揃えのほか、お客さまから支持される店舗となるために、地域特性を考えた店舗の独自性やお買物に適した環境づくりも必要です。



品質 Quality

温度・鮮度・製造工程を管理する「品質管理」と、施設や設備、スタッフの衛生を管理する「衛生管理」を徹底し、安全・安心な価値ある商品を提供します。

サービス Service

お客さまの期待に応えるサービスを提供します。そのためには、常にお客さまの視点に立って行動します。



クリンネス Cleanness

お客さまにいつでも気持ちよくお買物をしていただくために、清潔できれいな店舗を維持します。

品揃え

お客さまの欲しい商品をいつでもご購入いただける売場をつくります。



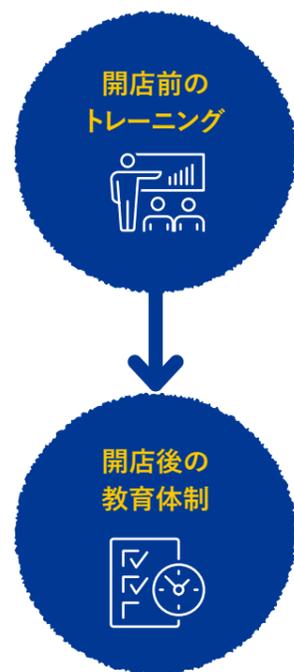
独自の教育プログラム

店舗運営に必要なオーナートレーニングはもちろん、店舗を支えるスタッフの育成を支援する独自の教育プログラムをご提供しています。オーナーの皆さまが安心して店舗運営に専念できるシステムと体制が構築されています。



オーナートレーニングの流れ

開店前のトレーニングはもちろん、開店後も研修や教育機会が充実しています。



体験実習 (1日)	ミニストップパートナーシップ契約の締結前に体験実習を受講します。
オペレーション トレーニング	第1段階 トレーニングセンター研修(6日間) 第2段階 直営店舗(旗艦店・研修店)研修(5日間)
訓練実習	第3段階 直営店舗(旗艦店・研修店)研修(18日間・休日含む) 実際の店舗で基本業務を習熟します。 修了認定 第3段階の最終金曜日
契約更改 セミナー (3日間)	契約更改の12カ月前から受講が可能です。創業時を振り返り、自己分析や多面評価の結果をもとにグループワークを実施します。それらにより、オーナーとしてどうあるべきか課題を明確にし、これからの新しい10年の経営ビジョンを策定します。
商品売場 勉強会	店舗のスタッフ全員が参加できる貴重な勉強会です。各シーズンの主力商品や新商品の情報をはじめ、季節ごとの売場づくりに関するノウハウ、スタッフ戦力化の手法、全国から集められた成功事例などを紹介します。また、防犯対策や衛生管理の指導、ミニストップの社会貢献に関する周知徹底が図られています。



より質の高い接客とサービスを実現し差別化を図るためには、適切な教育プログラムの実施を通じたスタッフの育成が必要です。そして、スタッフを育成していくことは、オーナーの皆さまの大切な役割です。ミニストップは、パート・アルバイトを含むすべてのスタッフの育成に対し、独自のノウハウでオーナーの皆さまをバックアップいたします。



スタッフ教育システム

Yellowtail Program (YP)



YPバッジ



「Yellowtail Program (イエローテイル プログラム)」は、すべてのスタッフが仕事への高いモチベーションを持ち、着実にスキルアップするためのミニストップ独自の教育プログラムです。「Yellowtail」とは魚のブリのこと。出世魚であるブリのように、ステップアップに必要なスキルを段階的に習得していただき、これを評価認証するプログラムです。これにより、十二分に戦力となる能力、経営感覚を備えたスタッフを育成します。



安心して経営に専念するための各種制度

ミニストップでは、開店後、オーナーさまに安心して経営に専念していただくための各種制度を設けています。会計業務の支援から共済制度まで、十分なサポート体制を整えています。

会計業務

- 簿記会計業務の代行
- 損益計算書・貸借対照表の作成
- 加盟店スタッフの給与計算業務代行
- 仕入代金の支払い代行
- 年4回の棚卸作業の代行 など

共済制度

- オーナー弔慰金制度
- マネージャー弔慰金制度
- オーナー弔慰金とマネージャー弔慰金の保険料は本部が全額負担します。
- 遺族保障制度
- 医療補償制度
- 所得補償制度
- 年金制度
- 傷害補償制度
- 終身医療保障制度
- がん保障制度
- 介護補償制度
- 自動車保険
- ニッセイのiDeCo (個人型確定拠出年金)



店舗システムによるサポート

コンビニエンスストア経営にとって要となる店舗システムは日々進化しています。第6次店舗システムでは、店舗業務の効率化をはじめとして、立地や客層に合った商品の品揃えやQSCレベル向上のサポート、店舗スタッフ育成ツールなど多様化するニーズに応えるさまざまな仕組みを提供しています。今後も店舗の競争力を向上させるシステムで店舗運営をサポートいたします。



POSレジ

スキャナーやタッチパネルを利用し、各種レジ作業のスピードアップを実現。さらに電子マネーをはじめクレジットカードやバーコード決済などさまざまな支払方法での決済が可能となっています。



ストアコントローラ

グラフィックターミナル、ハンディターミナル、POSレジなど周辺機器を統括制御する店舗のメインコンピュータ。商品発注、経営管理、勤怠管理、情報参照など広範囲な店舗業務をカバーします。マウスを使って誰でも簡単に操作ができます。



グラフィックターミナル

ファストフードの食材や資材の発注に利用します。商品の販売数の予測を立てた上で、食材や資材の在庫を見ながら操作し発注することができます。



ハンディターミナル

使いやすい小型・軽量の端末です。納品された商品のチェックや返品・鮮度チェック作業に加え、万一停電の際には簡易的なレジとしても利用することができます。また、売場のプライスPOPに記載のバーコードをスキャンすることで、直接発注することや最低陳列量の変更もできます。

物流システムによるサポート

ミニストップでは、メーカーや問屋からの商品をセンターに集約する、効率的な物流システムを導入しています。商品の特性に合わせ、温度管理が必要な商品は定温センターに、加工食品や雑貨などの商品は常温センターに集約した後、各店舗に納品しています。



スタッフ採用のサポート

ミニストップは、さまざまな分野で問題となっている人手不足への対応として、店舗のスタッフ採用支援に取り組んでいます。安定した人員体制のための採用と、スタッフ派遣の両面から、店舗をサポートしています。

採用	<ul style="list-style-type: none"> ●採用ウェブサイトの導入 加盟店へ採用ウェブサイトを無料で提供し、加盟店の求人経費を削減。 ●求人広告受付センターの運営 求人広告をセンターで集約して発注し、加盟店の求人経費を削減。 ●面接応募受付センターの運営 面接の応募受付やオペレーターによる面接日設定の代行により、面接設定率を高めるとともに、加盟店の負担を軽減。
派遣	<ul style="list-style-type: none"> ●派遣拠点の整備 全国各地に派遣拠点を設置し、急きょ店舗スタッフが必要となった際の派遣サービスを実施。 ●本部代行支払いの実施 本部推薦派遣業者を選定し本部が支払いを代行することで、加盟店の信用調査と支払いの手間を削減。



私たちはイオンです。



基本理念

イオンは小売を中心に、金融、ディベロッパー、サービスなど、300を超える企業で構成されています。多様な事業が有機的に結びつき、高い相乗効果を創出することで、さらなる成長を目指し、革新への挑戦を続けています。

イオンの基本理念

お客さまを原点に
平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。

*

イオンは、小売業が平和産業であり、人間産業であり、地域産業であると信じ、その使命を果たす企業集団として永続するために、お客さまを原点に絶えず革新し続けてゆきます。

イオングループ未来ビジョン

一人ひとりの笑顔が咲く 未来の暮らしを創造する

イオングループが実現したい未来は、お客さまが「明るくなっていく社会」と「自分らしい幸せ」を実感できることで「心豊かに暮らし、笑顔が広がる」未来です。

イオングループのありたい姿は、暮らしの共創をリードし、一人ひとりも社会全体もより豊かにするグループです。

イオンの基本理念_詳しくはこちら
<https://www.aeon.info/company/concept/>



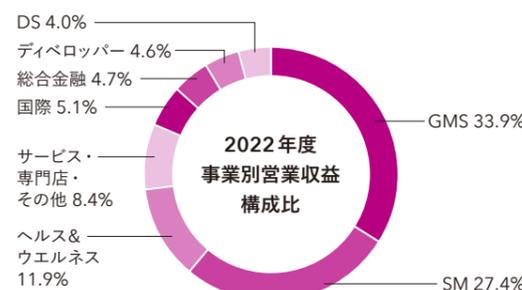
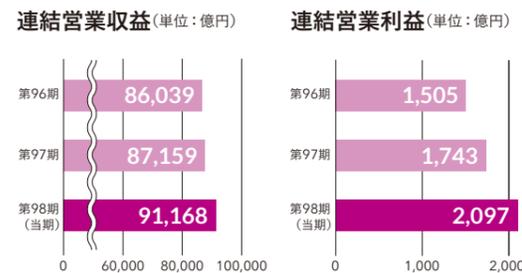
イオングループ未来ビジョン_詳しくはこちら
https://www.aeon.info/company/code_of_conduct/



イオングループ連結業績

イオン株式会社

純粋持株会社
設立1926年(大正15年)9月 資本金2,200億700万円



2023年2月末現在

植樹合計本数

約1,255万本

地域に密着した取り組みとして1991年から「イオンふるさと森づくり」を開始。以来、イオンの基本理念を具現化する活動と位置付けています。

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」累計贈呈金額

約49億円

地域のボランティア団体と、その団体を応援するお客さまを結ぶ活動として、2001年から開始。中国、カンボジア、タイでも実施しています。

レジ袋削減枚数

約33.7億枚

約30年にわたり買物袋持参運動に取り組んでいます。2007年からレジ袋無料配布中止を呼びかけ、多くのお客さまにご支持いただいています。

ご当地 WAON 累計寄付金額

約26.4億円

地域貢献の内容は、各地の環境保全、観光・スポーツ振興、動物愛護に関するものまで様々あり、165種類発行しています。

従業員ボランティア参加延べ人数

約73万人

2012年以降、東北復興支援として従業員ボランティアを派遣。また、2022年から「イオンハートフル・ボランティア」を開始し、全国各地で地域の皆さまとともに活動しています。

包括連携協定

134の自治体

日本各地の自治体(44道府県90市区)と協働し、地域の活性化や生活サービスの向上などにつながる取り組みを行っています。

イオングループ主要企業一覧 太字は株式公開会社(2023年2月末時点)

純粋持株会社 イオン(株)	ディベロッパー事業 イオンモール(株)
GMS(総合スーパー)事業 イオン九州(株) イオン北海道(株) (株)サンデー イオンウエルシア九州(株) イオンスーパーセンター(株) イオン東北(株) イオンバイク(株) イオンリカー(株) イオンリテール(株) イオン琉球(株) オリジン東秀(株) トップバリュコレクション(株) (株)ボンベルタ	イオンタウン(株) (株)OPA
SM(スーパーマーケット)事業 (株)フジ マックスバリュ東海(株) ミニストップ(株) ユナイテッドスーパーマーケットホールディングス(株) イオンサヴール(株) イオンマーケット(株) (株)カスミ (株)光洋 (株)ダイエー ピオセボン・ジャポン(株) (株)フジ・リテイリング まいばすけっと(株) マックスバリュ関東(株) マックスバリュ西日本(株) マックスバリュ北陸(株) (株)マルエツ	サービス・専門店事業 イオンデライト(株) (株)イオンファンタジー (株)キャンドゥ (株)コックス (株)ジーフット アクティア(株) (株)イオンイーハート イオンエンターテイメント(株) イオンカルチャー(株) イオンコンパス(株) イオン・シグナ・スポーツ・ユナイテッド(株) イオンベッパ(株) イオンライフ(株) ブランシェス(株) (株)プレステージシューズ (株)未来屋書店 (株)メガスポーツ メガベトロ(株) リフォームスタジオ(株) R.O.U(株)
DS(ディスカウントストア)事業 イオンビッグ(株) (株)ビッグ・エー マックスバリュ南東北(株)	国際事業 【中国】 AEON Stores (Hong Kong) Co., Limited AEON (CHINA) CO., LTD. AEON EAST CHINA (SUZHOU) CO., LTD. AEON (HUBEI) CO., LTD. AEON South China Co., Limited BEIJING AEON CO., LTD. GUANGDONG AEON TEEM CO., LTD. QINGDAO AEON DONGTAI CO., LTD. 【ASEAN】 AEON CO. (M) BHD. AEON BIG (M) SDN. BHD. AEON (CAMBODIA) Co., Ltd. AEON ORANGE COMPANY LIMITED AEON (Thailand) CO., LTD. AEON VIETNAM Co., LTD DONG HUNG INVESTMENT DEVELOPMENT CONSULTANCY JOINT STOCK COMPANY LIMITED PT.AEON INDONESIA
ヘルス&ウエルネス事業 ウエルシアホールディングス(株) (株)イオンボディ イオンレーヴコスメ(株) ウエルシア薬局(株) (株)クサリのマルエ (株)ココミン コスメム(株) シミズ薬品(株) (株)ふく薬品 (株)フレンチ (株)丸大サクラ井薬局 (株)よどや (株)IMASAYA	機能会社・その他 アビリティーズジャスコ(株) イオンアイビス(株) イオンアグリ創造(株) イオングローバルSCM(株) イオンスマートテクノロジー(株) イオントップバリュ(株) イオンネクスト(株) イオンフードサプライ(株) イオンベーカーリー(株) イオンマーケティング(株) コルドンヴェール(株) (株)生活品質科学研究所 Aeon Digital Management Center AEON TOPVALU (CHINA) CO., LTD. AEON TOPVALU (HONG KONG) CO., LIMITED AEON TOPVALU MALAYSIA SDN. BHD. AEON TOPVALU (THAILAND) CO., LTD. AEON TOPVALU VIETNAM COMPANY LIMITED Tasmania Feedlot Pty. Ltd.
総合金融事業 イオンフィナンシャルサービス(株) AEON CREDIT SERVICE (ASIA) CO., LTD. AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD AEON THANA SINSAP (THAILAND) PCL イオン・アリアンツ生命保険(株) (株)イオン銀行 イオンクレジットサービス(株) イオン住宅ローンサービス(株) イオンプロダクトファイナンス(株) イオン保険サービス(株) イオン・リートマネジメント(株) フェリカポケットマーケティング(株) AEON Financial Service (Hong Kong) Co., Ltd. AFSコーポレーション(株)	■(公財)イオンワンパーセントクラブ ■(公財)イオン環境財団 ■(公財)岡田文化財団



会社データ (2023年2月末日現在)

社名	ミニストップ株式会社
設立	1980年(昭和55年)5月21日
資本金	74億91百万円
店舗数	2,044店舗(エリアフランチャイズを含む)
従業員数	708名
本社	〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
事務所	<p>幕張事務所 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 エム・ベイポイント幕張18階</p> <p>東海地区事務所 〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町16-16 ナゴヤ大和ビル3階</p> <p>東北地区事務所 〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁206-22</p> <p>近畿地区事務所 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-14-16 西天満パークビル3号館7階</p> <p>九州地区事務所 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-1-70 2階</p>

事業内容 イオンの一員としてコンビニエンスストア『ミニストップ』を展開。ミニストップ店経営希望者とミニストップパートナーシップ契約を締結し、商品情報や経営ノウハウを提供。ミニストップ店においては、ファストフード、デイリー食品、加工食品、家庭用品、雑貨等の商品販売および公共料金の収納代行などのサービスの提供を行う。

ウェブサイト <https://www.ministop.co.jp/>

役員 (2023年9月1日現在)

代表取締役社長	藤本 明裕
代表取締役専務	宮崎 剛
常務取締役	堀田 昌嗣
取締役	阿部 豊明
取締役	仲澤 光晴
非常勤取締役	神尾 啓治
社外取締役	山川 隆久
社外取締役	米谷 真
社外取締役	香川 進吾
常勤監査役	浅倉 智
監査役	東海 秀樹
監査役	梶田 茂
監査役	渡邊 奈緒美

ミニストップのあゆみ

1980	5月	ジャスコ(株)(現:イオン(株))100%出資により、ミニストップ(株)を設立。資本金3,000万円。
	7月	第1号店「大倉山店」を横浜市に開店。1号店開店時よりバーコード付オーダーブックと大型コンピュータによるオンライン発注システムを導入。
1981	4月	首都圏にて、フランチャイズ加盟店の一般公募を開始(6月よりフランチャイズ事業開始)。
1987	2月	POSシステム全店導入完了。EOB端末およびディスプレイ画面による発注システムへ変更。
1988	4月	物流業務強化のため、当社の100%出資によりネットワークサービス(株)を設立。
1991	12月	「ミニストップ緑の環境推進クラブ」を設立。「花の輪運動」への協賛開始。
1993	7月	東京証券取引所市場第二部に株式上場。資本金を41億5,753万3,000円に増資。
1994	9月	資本金を74億9,153万3,000円に増資。
1996	8月	東京証券取引所市場第一部に指定。
1998	3月	2連式ソフトクリームフリーザーを全店導入。バニラ以外のフレーバーのソフトクリームが提供可能となる。店舗数が1,000店となる。
2001	9月	業界初のリアルタイム統合輸送配送管理システムを導入。
2002	5月	土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を「花の輪運動」に寄付することを決定。
2003	9月	ソフトクリームマイスター制度導入。
2004	2月	店舗数が1,500店となる。
2005	2月	小中学生向け職場体験学習「チャイルドインターンシップ」開始。
2006	12月	プライバシーマークを取得。
2007	5月	愛媛県に出店し、全国1都2府24県となる。国内外店舗数が3,000店となる。
2008	3月	イオンの電子マネー「WAON」の取り扱いを開始。
2009	12月	国内商業施設初のFSC®認証を取得した店舗を開店。国内店舗数が2,000店となる。
2011	9月	国内外店舗数が4,000店となる。
	12月	ベトナム社会主義共和国にて1号店開店。
2012	5月	海外店舗数が国内店舗数を上回る。
2013	3月	マルチメディア端末「MINISTOP Loppi」を導入。
2015	10月	花の輪運動25年、延べ1万3,229校の小学校へ337万株の花の苗を贈呈。
	12月	国産FSC®認証木材を使用した木造店舗が「ウッドデザイン賞2015(新・木づかい顕彰)」受賞。
2016	2月	国内外店舗数が5,000店となる。
2017	3月	ミニストップ発の「トップバリュ サンドイッチ」をイオングループ4,800店舗で販売。
	9月	国内100店舗において「ZEB Ready」以上を一斉取得。
2018	1月	国産FSC®認証木材を再利用したリユース店舗を開店。コンビニエンスストア初となる、MSC認証素材を使用した「手巻おにぎり紅しゃけ」を、千葉県、東京都と茨城県の一部店舗にて販売開始。
	2月	電子レシートの社会インフラ化実証実験に参加。
	12月	スマートフォンを活用したバーコード決済サービス導入開始。
2020	3月	ソフトクリーム専門店「MINI SOF(ミニソフ)」1号店を横浜市に開店。
	5月	創業40周年。
	6月	レジ袋有料化開始。
2021	9月	ミニストップパートナーシップ契約スタート。「ミニストップアプリ」の導入開始。
2022	1月	デリバリーの取り扱いを開始。
2022	3月	健康経営優良法人に初認定。
2023	6月	ソフトクリームに付けるプラスチック製スプーンを「食べられるスプーン」に変更。

店舗展開 (2023年5月末日現在)

海外店舗数	国内店舗数	合計
149	1,853	2,002

海外

ベトナム

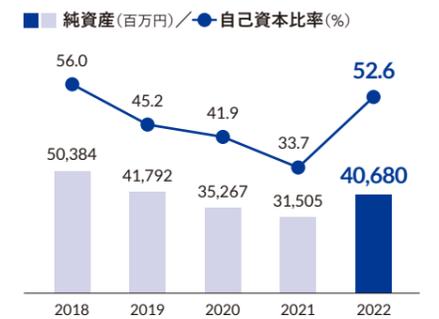
MINISTOP VIETNAM COMPANY LIMITED **149店**

国内

エリア	店舗数	エリア	店舗数	エリア	店舗数
青森県	26店	岐阜県	81店	徳島県	18店
岩手県	10店	静岡県	119店	四国 香川県	29店
宮城県	104店	愛知県	186店	愛媛県	7店
福島県	72店	三重県	80店	福岡県	114店
茨城県	95店	滋賀県	5店	九州 佐賀県	12店
栃木県	27店	京都府	34店	大分県	4店
群馬県	44店	近畿 大阪府	80店		
関東 埼玉県	127店	兵庫県	41店		
千葉県	163店	奈良県	10店		
東京都	248店				
神奈川県	110店				
北陸 福井県	7店				



主要財務データ(単体)



注)年度:各年3月1日~翌年2月末日